

# 原子力フォーラム茨城

地球・日本・茨城の将来と原子力を考えよう！

日時:2020年1月18日(土) 13:00~16:30

場所:(株)千代田テクノル コンベンションセンター

茨城県東茨城郡大洗町大貫町3522

★水戸大洗ICより車で15分、大洗駅より車で5分

## スケジュール

13:00 受付開始

13:30 主催者挨拶

13:40 第1部 基調講演

「原発ゼロ」は可能か？

講師:東京工業大学特任教授・北海道大学名誉教授 奈良林直氏

15:20 第2部 講演

高レベル放射性廃棄物の地層処分について

講師:原子力発電環境整備機構技術部課長 加来謙一氏

16:10 総括討論会

16:30 閉会

入場無料  
申込不要  
定員150名



## 奈良林教授プロフィール

東京工業大学大学院修了後、東芝に入社。同社主幹の後、北海道大学教授・部門長・学科長を経て現職。日本原子力学会理事、日本保全学会長、原子力安全委員会専門委員、原子力規制委員会「福島事故の分析検討チーム」等を歴任。国家基本問題研究所理事。ISOE(IAEA,OECD/NEA)より2018年傑出教授賞受賞。



## 加来課長プロフィール

九州大学大学院修了後、熊谷組に入社。同社で研究開発や建設工事に従事。原子力環境整備センター出向を経て、スイスの実施主体Nagra社に転職。2009年から原子力発電環境整備機構で技術開発や理解活動の業務に従事。

主催:原子力国民会議茨城支部

協賛:大洗町商工会、(株)千代田テクノル、検査開発(株)、原子力エンジニアリング(株)、(株)田口工務店、(株)タヤマ、(株)TEC、(有)YASUCORPORATION、環境保全事業(株)



# ◆ フォーラムの目的

◆ 小泉元首相の発言など原子力情報の大半がマスコミによって提供されているため、再生可能エネルギーがあれば原子力は不要であるとか、原子力は「トイレなきマンション」の迷惑施設である、と思われる傾向にある。しかし、「原発ゼロ」で私たちや子供達の将来の暮らしは本当に大丈夫なのか？ また、原子力のゴミ（高レベル廃棄物）は解決できないほど厄介者なのかを、暮らしの目線で原子力専門家に疑問を投げかけ、意見交換する。また、原子力発祥の地としての原子力と地域について考える。

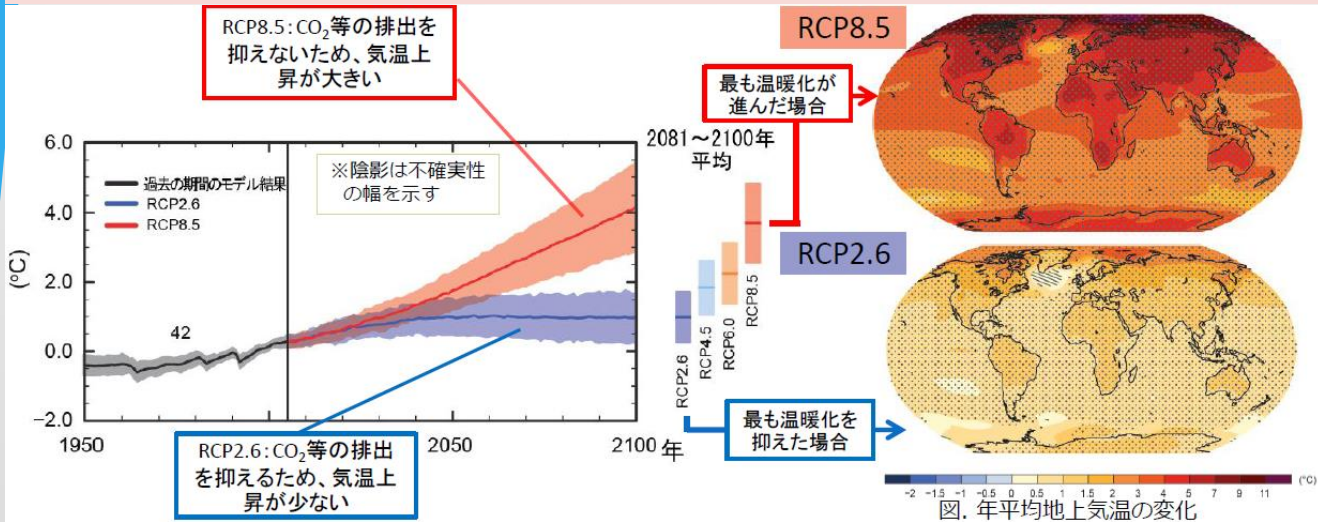


図. 年平均地上気温の変化

将来の世界平均気温は？～最大で4.8℃の上昇も～

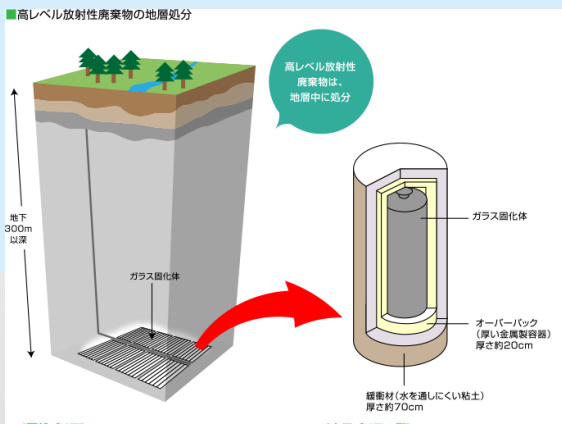
出典：IPCC報告書ar5

## ➤ フォーラムで考えたいこと

### ➤ 第1部：「原発ゼロ」は可能か？

- 1) 気候変動をやめて気候危機と呼ぶのはなぜ？
- 2) 多発する大停電で脱・脱原発って本当？
- 3) 再生可能エネルギーで本当に大丈夫？
- 4) 原発の安全対策はどこまで進んだのか？

※このフォーラムは、「地層処分事業の理解に向けた自主企画支援事業」を活用して実施しています。



### ➤ 第2部：高レベル放射性廃棄物の地層処分は？

- 1) 原子力発電所からの放射性廃棄物の種類と処分法は？
- 2) 万年オーダーの安全性をどのように証明するのか？
- 3) 諸外国での実施状況はどうなっているか？
- 4) 日本での今後の処分の進め方は？

【お問合せ先】

原子力国民会議茨城支部 FAX:029-267-2676 E-mail:nnc-ibaraki@kokumin.org